

2011年 4月 11日

薬局長 殿

生涯教育委員会
委員長 鈴木正彦

平成 22 年度生涯研修認定申請について

日本病院薬剤師会では、病院薬剤師の研修への意欲を向上させることを目的に生涯研修認定制度を設け、山梨県病院薬剤師会からも毎年多くの会員の方が単年度認定もしくは履修認定（5年連続）を受けています。

2010年度の生涯研修認定申請期日は、2011年5月6日（金曜日）（必着）となっておりますので、貴施設の日本病院薬剤師会会員各位に周知の程をお願いいたします。

生涯研修認定申請書は、日本病院薬剤師会ホームページにログインし、日病薬生涯研修・履修認定制度のページより生涯研修記録・認定申請書をダウンロードできます。

卸業者などに依頼した場合には、配送の関係で届かないことがありますので、施設毎にまとめて宅配便などにより期日を厳守してお送りください。

御多忙中とは存じますが、宜しく願いいたします。

なお、日病薬会員番号の記載のない申請書が多く届けられております。

日病薬会員番号が記載されていない場合など記載事項に逸脱がある場合には、記載不備として返送いたします。返送により期日超過した場合には申請は受け付けられませんので、提出時には記載内容について再度確認をお願いします。

日病薬会員番号が不明な場合には、日本病院薬剤師会事務局に問い合わせをお願いいたします。

申請書送付先

〒409-3898 山梨県中央市下河東 1110

山梨大学医学部附属病院 薬剤部 鈴木正彦

TEL 055-273-9788

日本病院薬剤師会
生涯研修記録・認定申請書

都道府県 病院薬剤師会会長 殿

日病薬会員番号：

所属施設名： (床)

フリガナ：
会員名：

下記の通り、研修単位を報告致します。

平成 年度分

(1)学会・学術大会	(2)研修会・講習会	(3)e-ラーニング	(4)実習研修
単位	単位	単位	単位
(5)グループ研修	(6)自己研修	(7)学術論文掲載	合計
単位	単位	単位	単位

※自己申請に基づき年間40単位以上取得した場合、研修認定の申請ができる
申請は単年度(4月1日より翌年3月31日まで)単位とする

※研修区分(1)、(2)及び(3)について年間合計12単位以上取得していること

※前年度未認定者に限り、研修区分(1)及び(2)の前年度の単位を認める

※研修区分(4)について年間5単位以下であること

※研修区分(6)について年間5単位以下であること

※申請書提出期限は研修期間の次年度の4月末日までとする

研修記録

(1)学会・学術大会・学術集会

参加：30分 0.25単位（1日上限4単位）

講師・演者：1回1単位付与

日時	時間数	研修内容	単位	証明書の有無 (確認印可)

小計 単位

研修記録

(2)研修会・講習会

参加：30分 0.25 単位（1日上限4単位）

講師・演者：1回1単位付与

日時	時間数	研修内容	単位	証明書の有無 (確認印可)

小計 _____ 単位

研修記録

(3) 日本病院薬剤師会が実施する e-ラーニング

参加：30分 0.25 単位 (単位取得証明書・受講履歴一覧表の写しを添付すること)

演者：1回 1 単位付与

日時	時間数	研修内容	単位	証明書の有無 (確認印可)

小計 _____ 単位

研修記録

(4)実習研修

参加：30分 0.25単位（ただし、年間上限5単位）

日時	時間数	研修内容	単位	証明書の有無 (確認印可)

小計

単位

研修記録

(5)グループ研修

参加：30分 0.25単位

日時	時間数	研修内容	単位	証明書の有無 (確認印可)

小計 単位

研修記録

(6)自己研修

1時間 0.25 単位 (ただし、年間上限 5 単位)

日時	時間数	研修内容	単位	証明書の有無 (確認印可)

小計

単位

研修記録

(7)学術論文等掲載（当該論文表紙の写しを提出すること）

査読のあるもの1報：3単位（共著者は1単位）

査読のないもの1報：1単位（共著者は1単位）

著者名 (該当する方に申請者の 氏名を記入)	論文題名	学術雑誌名	掲載年 巻・号 初頁～終頁
筆頭著者名			
共著者名			
筆頭著者名			
共著者名			
筆頭著者名			
共著者名			
筆頭著者名			
共著者名			
筆頭著者名			
共著者名			
筆頭著者名			
共著者名			
筆頭著者名			
共著者名			

小計 単位

研修の区分

(1) 学会、学術大会、学術集会

- ① 下記団体が主催する学会、学術大会、学術集会等
 - ・日本病院薬剤師会
 - ・日本医療薬学会
 - ・日本薬学会
 - ・日本薬剤師会
 - ・各都道府県病院薬剤師会
 - ・各都道府県薬剤師会
 - ・日本医学会関連学術団体
- ② その他、各都道府県病薬が認定した医学・薬学関連の学術集会
(日本学術会議(協力学術研究団体を含む)等)

(2) 研修会、講習会

- ① 下記団体が主催する研修会、講習会等
 - ・日本病院薬剤師会
 - ・各都道府県病院薬剤師会
 - ・日本薬剤師会
 - ・各都道府県薬剤師会(支部を含む)
 - ・日本薬剤師研修センター
 - ・薬科大学、薬学部
 - ・日本医学会関連学術団体
- ② その他、各都道府県病薬が認定した医学・薬学関連の研修会・講習会

(3) 日本病院薬剤師会が実施するe-ラーニング

(4) 実習研修

- ① 他医療・医薬関連施設の見学・研修
- ② 実技を伴う研修会など

(5) グループ研修

- ① (2)に定める研修会、講習会以外の集合研修
- ② 薬局・薬剤部内、施設内、地域・職域などのグループによる勉強会

(6) 自己研修

- ① 病院薬剤師業務、薬学、医学関連の雑誌・書籍などによる学習
- ② 視聴覚機器を利用した研修
- ③ 日本病院薬剤師会以外の団体が実施するe-ラーニング

(7) 学術論文等掲載(当該論文表紙の写しを提出)

- ① 学会誌に掲載された原著論文、資料、ノート
- ② 日病薬誌に掲載された論文
- ③ 総説、解説、著書(分担を含む)など
- ④ その他各都道府県病薬が認定したもの

評価（単位）基準

(1) 学会、学術大会、学術集会

参加 30分 0.25単位（ただし、1日上限4単位）

講師、演者は1回1単位付与

各都道府県病薬が認めたビデオテープ学習など

1時間 0.25単位

(2) 研修会、講習会

参加 30分 0.25単位（ただし、1日上限4単位）

講師、演者は1回1単位付与

各都道府県病薬が認めたビデオテープ学習など

1時間 0.25単位

(3) 日本病院薬剤師会が実施するe-ラーニング 30分 0.25単位

演者は1回1単位付与

(4) 実習研修 30分 0.25単位（ただし、年間上限5単位）

(5) グループ研修 30分 0.25単位

(6) 自己研修 1時間 0.25単位（ただし、年間上限5単位）

(7) 学術論文等（要旨に相当するものを除く）

査読のあるもの1報 3単位（共著者は1単位）

査読のないもの1報 1単位（共著者は1単位）